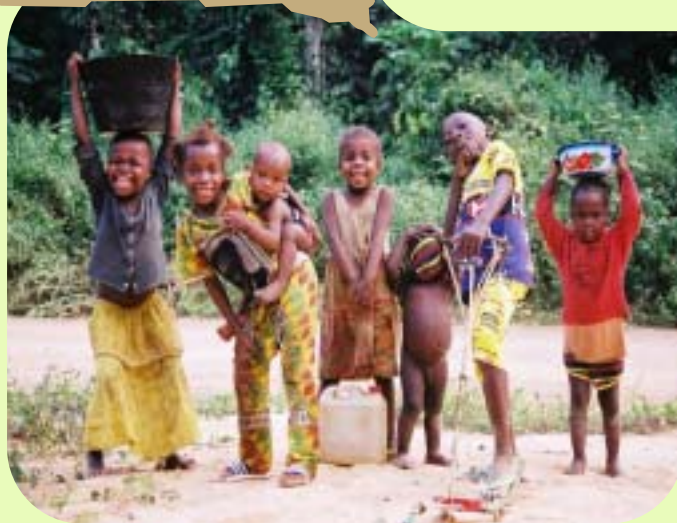


世界の国を知る 🌐 世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 カメルーン共和国 



[表紙の写真]

サバンナ (右上)

広い! 蒼空と大地が広がるサバンナ。

 安田 章人

マイ・フレンズ (左下)

「みんなで水くみに行って来たよ!!」 お母さん
のお手伝いも、弟の面倒も、いたずらも?
いつでも元気いっぱい、みんな私の大事な
お友達です。

 四方 篤

 Cameroon Field Stationホームページ

Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 こんな風に使えます!

05 なぜカメルーン共和国?

第1章 カメルーンってどんな国?

=多様性に富んだ「アフリカの縮図」=

07 クイズ100人に聞きました!

09 「アフリカの縮図」カメルーン

13 カメルーンにまつわるウソ? ホント?

15 カメルーンの学校にまつわるウソ? ホント?

17 フォトギャラリー

第2章 へえ〜! カメルーンと日本

19 カカオと旅しよう!〜おいしいチョコレートを食べるまで〜

23 あなたはまちの宣伝部長! みんなにまちをPR!

25 フォトギャラリー

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

27 豊かさについて考えよう!

29 フォトギャラリー

第4章 そして未来へ

31 もしも外国とのつながりがなくなったら

32 未来の地球

★参考資料★

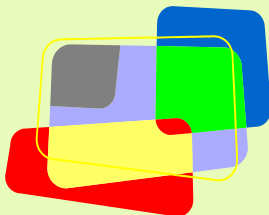
35 目で見るカメルーン

37 カメルーン地図

39 参考文献・データ等の出典

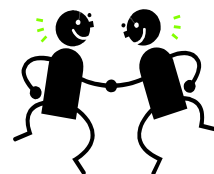
39 ご協力いただいた方

39 執筆・教材作成チームメンバー



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい/つなげていきたい/
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していけたらいいなと思います。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

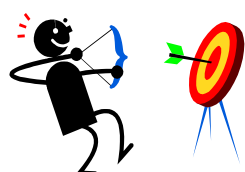
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ〜。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊かさ」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさんの問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると思いました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと思いました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えてつくりました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としています。本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけではなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にいただければと思います。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、カメルーンのほんの一面です。本書だけでカメルーンのすべてがわかるわけではありません。カメルーンに親しみを感じ、関心を持ってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。P.3～4に掲載した使い方の例を参考に、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なきや、もっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、データ・写真の著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係者や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。タイトルの横にそれぞれのプログラムの「ねらい」が掲載されていますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



ちょっとブレイク！一口コラムです。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の撮影者です。



こんな風に使えます！

例えば、こんな使い方はいかがですか？

第1章 カメルーンってどんな国？＝多様性に富んだ「アフリカの縮図」＝

● P.7 クイズ100人に聞きました！

カメルーンを学ぶ学習の導入として使えます。正しい答えはなかなか出てこないと思いますが、正しい答えを求めることがねらいではありません。特に、アフリカ全体についてわたしたちが持っている情報はとても少なく、何となくのイメージだけで捉えがちです。まずは知らないということに気づいて、「アフリカってどんなところだろう?」「カメルーンっていったいどんな国だろう?」と興味を持ってもらい、次の作業につなげるとよいでしょう。

①の地図は、日本が中心にありません。普段日本で使われている世界地図は、日本が中心になっているものが多いのですが、「極東の国」といわれるように、ほかの国では日本が右端になっている地図が多く使われています。これをきっかけに、世界で使われている様々な地図を調べてみるのもおもしろいでしょう。

● P.9 「アフリカの縮図」カメルーン

カメルーンの多様性を体感するプログラムです。最初に模造紙に地図を描き入れ、遊び感覚でカメルーンが「アフリカの縮図」「ミニ・アフリカ」と言われる理由を学びましょう。フォトギャラリー (P.17,25,29)を併せて活用すると、イメージがわきやすいでしょう。

● P.13 カメルーンにまつわるウソ？ホント？ & P.15 カメルーンの学校にまつわるウソ？ホント？

カードをバラバラに切り離してグループで「ウソ」と「ホント」に分ける作業をしますが、場合によっては、裏紙などで「ウソ」カードと「ホント」カードを作り、個人またはグループで掲げてもらっても楽しいかもしれません。また、調べ学習などと組み合わせ、参加者にクイズを作ってもらい、お互いにクイズを出し合うのもおもしろいでしょう。

第2章 へえ～！カメルーンと日本

● P.19 カカオと旅しよう！～おいしいチョコレートを食べるまで～

グループに分かれてそれぞれでやってもいいですし、大きな双六を用意しておいて、グループ対抗でやってもおもしろいと思います。その場合は、ポイントポイントの説明を読み上げ、歴史やチョコレートに関することを押えておきましょう。日本チョコレート・ココア協会のホームページには他にもいろいろな資料が掲載されています。是非参考にしてください。また、場を盛り上げるためにも、是非チョコレートを用意してください。P.21、22の下段一口コラムに書かれているパーム油の課題は地球的な課題を考える時によく採り上げられるテーマです。ホームページや書籍で資料がたくさん出されていますので、このプログラムの発展として、みんなで考えてみるのもいいでしょう。

● P.23 あなたはまちの宣伝部長！みんなにまちをPR！

このプログラムは、ある程度カメルーンについて学んだ後のまとめとして行うといいでしょう。プレゼンテーションについては、コンペ形式でやってもおもしろいです。全グループのタイトルまたは模造紙などを貼りだしておき、全参加者にシールを3枚ずつ渡します。自分がいいなと思ったタイトルまたは模造紙にシールを貼ってもらいます。1つのチームにシール3枚貼ってもいいし、3チームに1枚ずつ貼ってもOK。もちろん自分のチームに貼ることもできます。ただし、勝敗を決めることが目的ではありません。どんなところがよかったのか、みんなでふりかえる時間をとることが大切です。

P.27 豊かさについて考えよう！

じっくり考えるプログラムです。カメルーンのことを学んだあとのまとめのプログラムとして行うといいでしょう。また、ここから地球規模の課題について考えるプログラムに発展させることもできます。

第4章 そして未来へ

P.31 もしも外国とのつながりがなくなったら／P.32 未来の地球

導入としてもまとめとしても使えるプログラムです。P.33の成果物も参考にしてください。

その他いろいろ

- 国際交流は楽しいものです。プログラムも楽しい雰囲気が進められるよう参加者に合わせた進め方にアレンジしてください。
- プログラムは単独でも組み合わせても使えます。参加型のプログラムと情報提供の時間をうまく組み合わせましょう。例えば、「ウソ？ホント？クイズ」のあとに留学生や青年海外協力隊OB／OGなどのお話を伺うと、より楽しくわかりやすいと思います。
- 4～6人のグループで行うとアイデアが出やすく、場も盛り上がります。ただ、流れや状況に応じて、個人作業や全員での作業を交えながらメリハリをつけるといいでしょう。
- 各プログラムの最後に「気づいたこと、わかったこと、感じたこと」などを聞くふりかえりの時間をとると、より理解が深まり、記憶に残りやすいでしょう。
- P.17・25・29にカメルーンの写真を掲載しています。必要に応じて活用してください。
- P.39に参考文献、出典などを掲載しています。特にデータについては、最新のものを使っていただいた方がいいと思います。
- カメルーン以外の国の教材も作成しています（→P.5）。同じテーマを扱っている国もありますので、組み合わせるとおもしろいかもしれません。例えば、料理や学校の様子などはいろいろな国のものを合わせて比較すると楽しいですネ！
- 慣れてきたら、グループごとに国を決めて子どもたちがファシリテーター役でプログラムを進めるのもおもしろいかもしれません。

なぜカメルーン共和国？

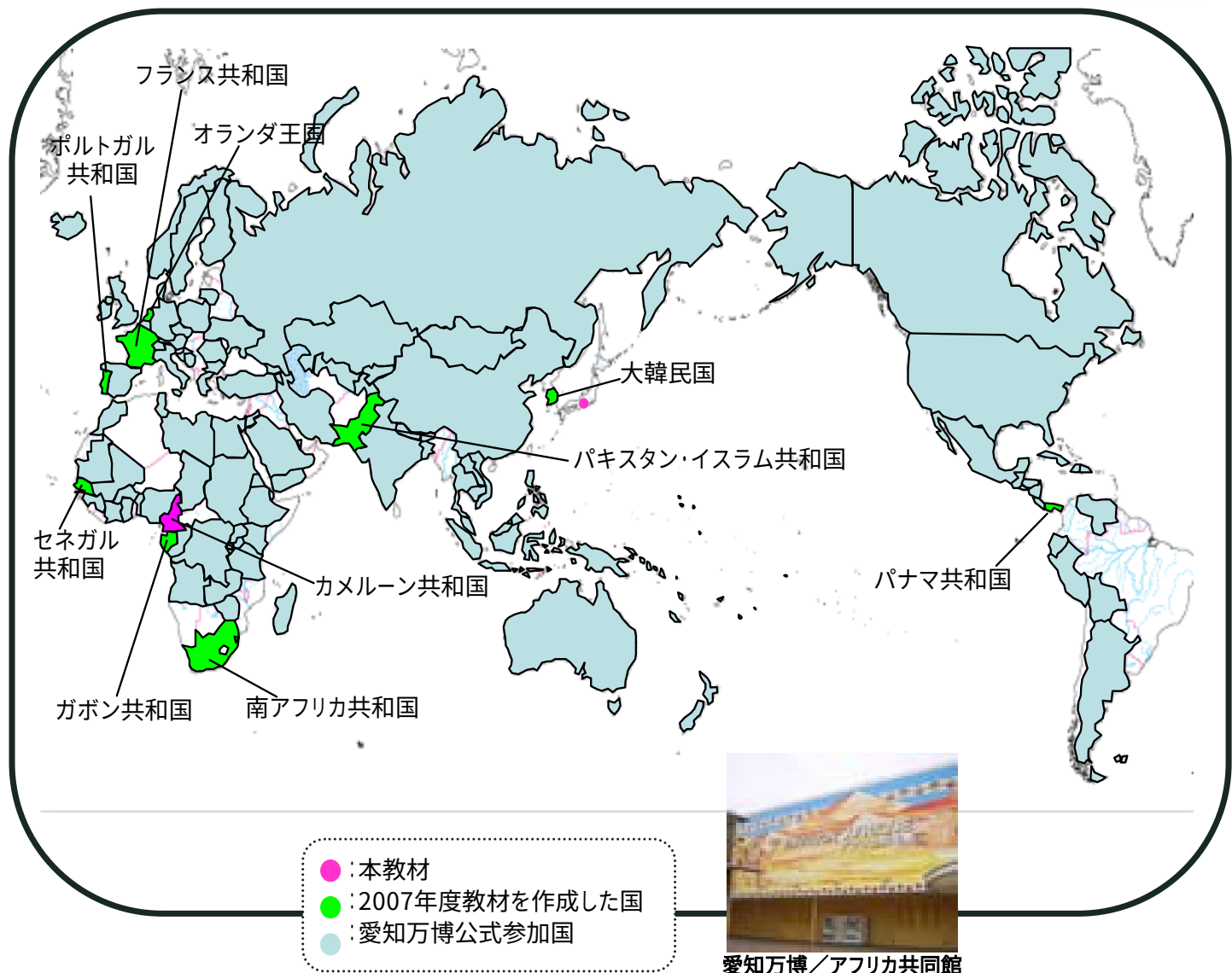
始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受け入れを行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。

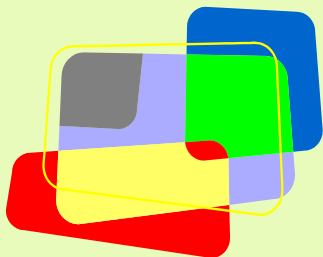
そして、カメルーン共和国のホームタウンは、津島市でした。



第1章

カメルーンってどんな国？

＝多様性に富んだ「アフリカの縮図」＝

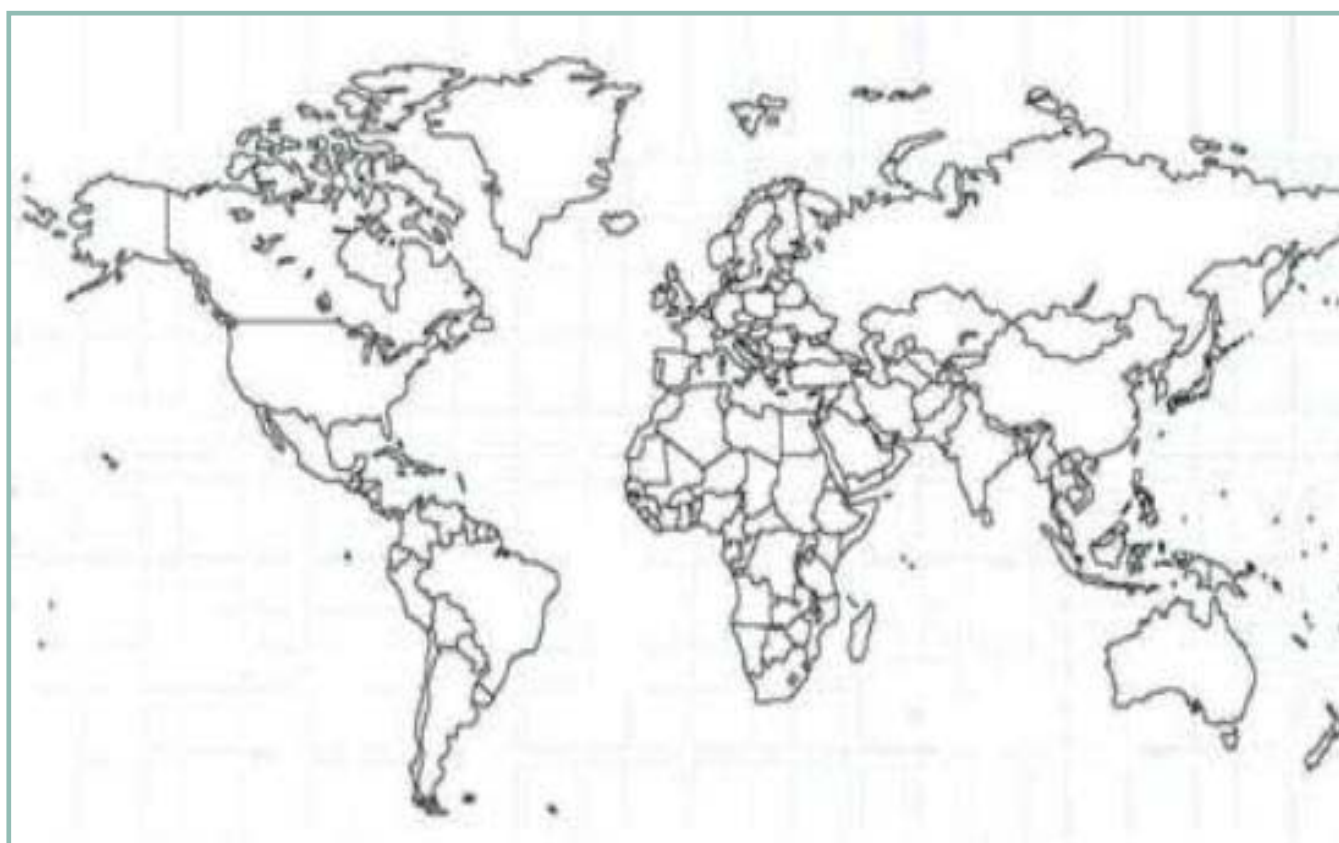


クイズ100人に聞きました！

① ところで、みなさんはカメルーンのこと、どのくらい知っていますか？

① アフリカにある国をいくつ知っていますか？知っている国を挙げてください。

② 下記の地図でカメルーン共和国はどこだと思いますか？
この辺だと思うところに印をつけてください。



③ カメルーンと言えば何を思い出しますか？人、もの、場所、イメージ、何でもいいので、できるだけたくさん挙げてみましょう！

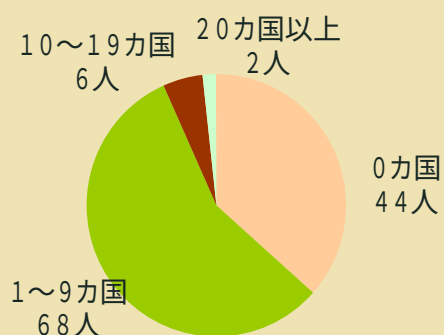


同じ質問を津島市の小学生120人に聞いた
結果は次のようになりました。



カメルーンが多様性に富んだ国であることを
知ろう!

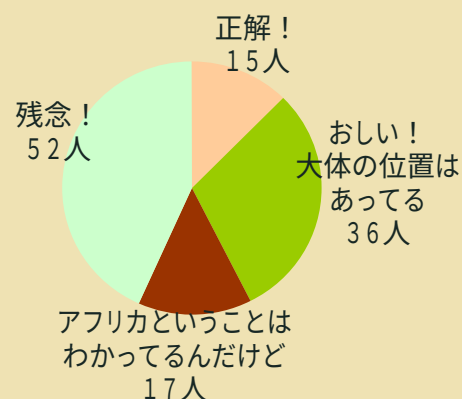
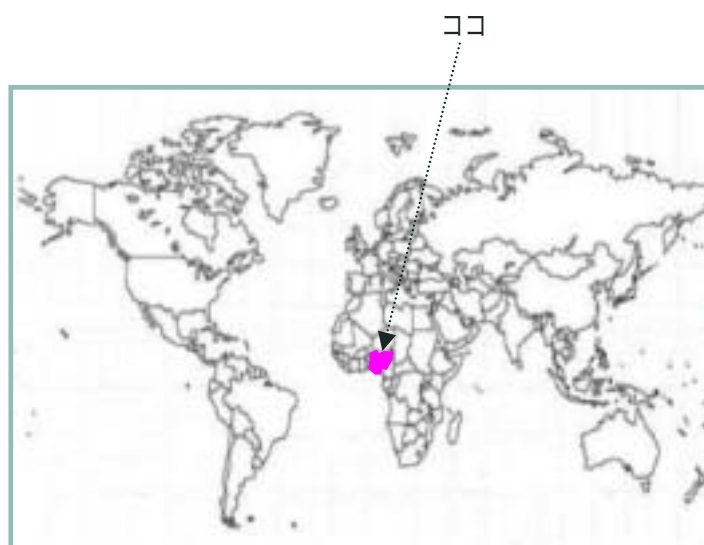
1. アフリカの国はいくつ知ってる？



1～9カ国の国名を挙げた人が一番多く、68人でした。一番たくさん
の国名を答えられた人は、25カ国挙げてくれました。
多かったのは、南アフリカ、エジプト、カメルーンの順。シエラレオ
ネという国名を書ってくれた人もいました。スゴイですね。

アフリカには全部で53カ国あります。
津島市の小学生120人で挙げることでできた国は44カ国。これ
もスゴイ!!

2. カメルーンはどこにある？



正解率は12.5%。なかなかのものですね。
アフリカ大陸の国だということを知っていた人は全体
の半分以上いました。
国名は知っていても、位置まで正確に答えるのは難
しいですネ。

3. カメルーンのイメージは？

一番多かったのは、「黒人」(37人)で、「白人」と答えてくれた人も1人いました。その他次のとおり。

黒人(37人)／万博(18人)／サッカー(7人)／暑そう(6人)／バナナ(4人)／おどり(4人)／貧しい(3人)カメ
(3人)／楽器(太鼓)(3人)／背が大きい(2人)／楽しい(2人)／強い(2人)／親切(2人)／砂漠(2人)／雨
降らない(2人)／緑の服(2人)／緑&赤(2人)／もったいない(2人)／白人／ナイジェリア人／手のひらが大き
い／チリ毛／こわい／スポーツができそう／ものを大切にする／南半球／赤道／アフリカ／海／ココナッツ／
果物／おいしい／民族衣装／帽子／布／生き物／カエル／カメレオン／トカゲ／ゾウ／津島となかよし／国
旗テント／姉妹都市／古い町

「アフリカの縮図」カメルーン



カメルーンは「アフリカの縮図」と呼ばれています。それはなぜでしょう？
地理と気候、動植物、民族から、その理由を考えてみましょう。

カメルーンは大きく3つの気候に分かれます。下の黄、赤、緑の地域はそれぞれどんな気候でしょう？
下のA～Cから選んで貼ってみましょう。



中央には、標高の高いアダマワ高原が広がっています。アダマワ高地では、農民たちはトウモロコシなどの栽培をしています。アダマワ高地を北へ進むと、草原が広がっています。

北部にすすむとアダマワ高地はしだいに平野にかわりチャド湖をとりまく湿地性の盆地になります。
チャド湖につながる数本の川ぞいの地域は土地が肥えているので、綿花や落花生が栽培されています。



サバンナ(草原)

サバンナは、北部平野とアダマワ高地で見られます。アダマワ高地の南部は、木がまばらに生え、地面にイネ科の草が茂っています。さらに北へ行くと、見通しのよい草原が広がっています。

熱帯雨林地域

熱帯雨林気候の地帯が広がるカメルーン南部には、アブラヤシ、竹、マホガニー、チーク、ゴムノキなど様々な種類の樹木(熱帯雨林)が生い茂っています。

南部には、海岸平野が広がっています。この地帯は1年中とてもあたたかく、湿っています。多種多様な樹木が生えています。



A サバナ気候

サハラ砂漠からの熱い大気がこの地域を乾燥させ、平均気温は33度にも及びます。8月～10月の雨季と、11月～3月、6月～8月の2度の乾季があります。

B 熱帯雨林気候

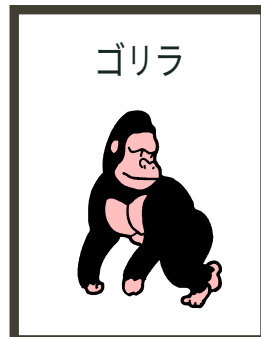
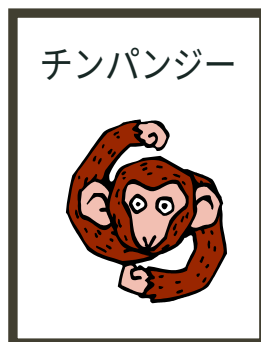
この地帯には、熱帯雨林の濃厚なジャングルが広がっています。平均気温は30度もあり、乾季は1月～2月の間だけ。南西モンスーンの吹く3月～10月はずっと大雨の降る季節で、年間降水量は4000mmを超えます。

C ステップ気候

半乾燥地帯で、5月～9月にかけて吹く、大西洋からの湿り気をふくんだ風がわずか640mmの雨をもたらします。10月～4月はとても乾燥した熱い風が吹き、いたるところにサハラ砂漠の砂ぼこりをまきちらします。日中の気温は33度を超えますが、夜の気温は10度にまで下がります。



- ② カメルーンは北部と南部で大きく景観が異なりますが、P.9の地図の熱帯雨林地域、サバンナには主にどんな動物が住んでいるでしょう？下のカードを分けてみましょう。



- ③ 民族の坩堝(るつぼ)カメルーン。この国には、昔から200以上もの民族集団がくらしています。そのなかの主な民族集団の暮らしをのぞいてみましょう。次のA～Eの民族はどんな生活をしているでしょう？右のA～オと線で結んでみましょう。(絵がヒント！)



A

バミレケ族



ア. この民族のほとんどは、カメルーンの海岸平野に住んでいて、川で漁業をして生活している。また、カカオやバナナなども栽培しています。

B

パウアン族



イ. 西部高地の山岳地帯にくらしている民族で、カメルーン人口の5分の1以上を占めます。最近では、農地が不足し、多くの人々が都市へ移り住んで暮らしています。都市で商人や専門職に就いて生活しています。

C

バッサーバココ族・
ドゥアラ族



ウ. 彼らは、北部カメルーンで力をもっている民族です。昔は遊牧生活をしていた牧畜民で、よく訓練された戦士でした。今日では牧畜と農耕をしながら村で暮らしています。

D

バカ族
(ピグミー)



エ. 彼らは、都心のヤウンデ周辺から南にひろがる森林に暮らす農耕民族です。20世紀前半にキリスト宣教師の影響を強くうけ、多くはキリスト教信者となりました。

E

フルベ族

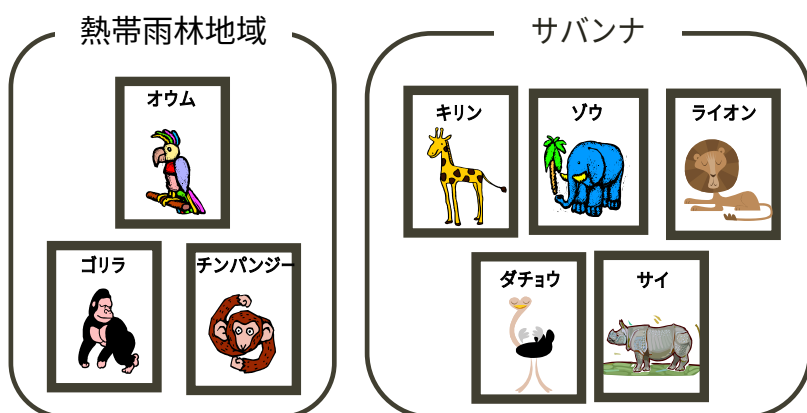


オ. 彼らの身長は小さいですが、アフリカのハンターです。弓矢で捕った獲物の肉や皮を、ジャングルの近くの農民とキャッサバ、バナナ、塩、衣類等と交換して良い関係を保っています。

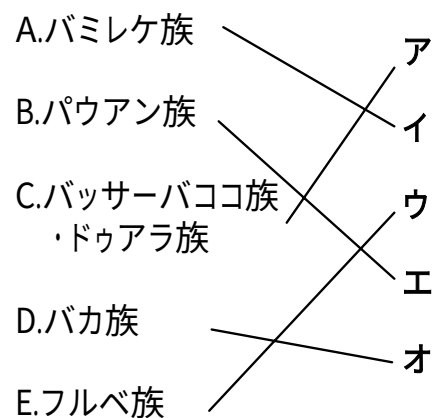


① ステップ気候 サバナ気候 熱帯雨林気候

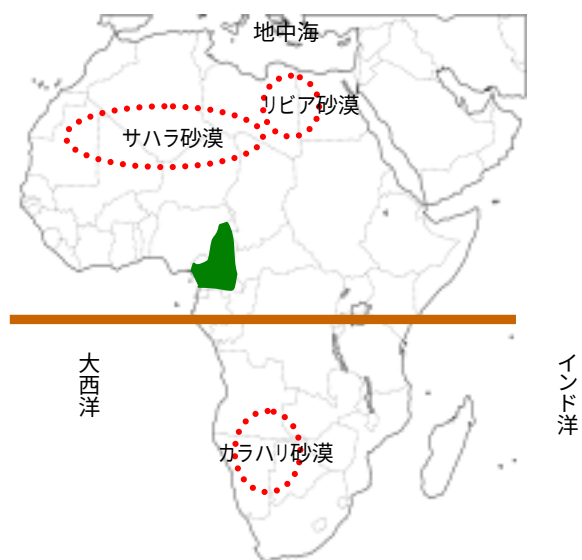
②



③



アフリカの気候と地理の特徴



アフリカ大陸の気候を大別すると、熱帯雨林気候やサバナ気候を含む熱帯が全体の40%を占めます。さらに広いのが、ステップ気候と砂漠気候を含む乾燥帯の地域で、全体の45%を超える地域で見られます。その他、大陸の北西端と南西端にみられる地中海性気候を含む温帯が残りの15%となっています。また地理的な特徴は、海に面した海岸平野、アトラス山脈などの山脈、東部と南部に多くみられる高原地方、北部と西部の平地となっています。

カメルーンはミニ・アフリカ

アフリカ中部にあり大西洋に面するカメルーンは、細長く三角形の形をしている国です。

気候は、サバナ地帯である中部のアダマワ高地を境に、ステップと呼ばれる丈の短い草原が広がる北部と熱帯雨林におおわれた南部とに分けられます。北部のステップ気候、中部のサバナ気候から南部の熱帯雨林気候に移動するにつれて湿った気候になっていきます。

また、カメルーンの地形は4つに大別することができます。

- 南部は、熱帯雨林の茂る海岸平野
- 中央部は、標高の高いアダマワ高原
- 北部は、サバナからステップ状の平地になっていき、チャド湖へ向かって低くなり、チャド湖沿岸の湿地帯になります
- 西部は、森林に覆われた火山性の山地で、海際にはこの国の最高峰カメルーン山がそびえたっています

アフリカのなかでもこの国ほど気候帯と地形が多様な国は少なく、ひとつの国に全てのアフリカが凝縮していることから「アフリカの縮図」あるいは「ミニ・アフリカ」と呼ばれています。



カメルーンには、家具などの木材に適している樹木がたくさんあり、昔からヨーロッパへ輸出する産業がさかんでした。世界の熱帯雨林のなかでも、とくに哺乳動物が多いとされるアフリカの森。熱帯雨林の破壊で犠牲になっている生物

動物たちのサバイバル

カメルーンの熱帯雨林やサバンナには、たくさんの動物が棲んでいます。サバンナには、キリン、レイヨウ、バッファローなどの草食動物やそれらをエサとするライオン、ヒョウ、チーターなどの肉食動物が棲んでいます。そして、ゾウ、サイ、カバ、ハイエナなどの動物もサバンナに棲んでいます。また、サバンナの鳥類は、ダチョウ、カモ、ハト、ホロホロチョウなどです。森林には、ゴリラ、チンパンジーなどの哺乳類、サイチョウやオウムなどの鳥類がいます。

人間と同じく動物も生きていくためには、食べ物が大切です。草を食べる動物もいれば、動物をたべる動物もいます。こうしたジャングルやサバンナのきびしい自然環境の中で、動物たちは、敵から身を守ったり、仲間で協力したり、いろいろな工夫をして暮らしています。彼らの生活は、自然環境と深く関わっているのです。

どうぶつ一口メモ

サイ



背の高さぐらいの木の葉っぱを食べるため、口の先がとんがっています。また、木の葉をくわえやすいように、くちびるが指のように動きます。サイの背中の上に乗っている小鳥たちは、サイの背中についている虫を食べているのです。サイも小鳥を追い払ったりせず、仲良しです。

ゴリラ



黒くて長い毛が体にはえており、年をとるとその毛が銀白色になり、「シルバーバック」とよばれます。ゴリラは、リーダーオスのシルバーバックを中心にメスと子供の10数頭の群れで暮らしています。ゴリラは頭がよく、手話で会話をすることもできます。怒ると胸をたたいて、相手を威嚇します。

背が高いので、敵を発見しやすく、敵を見つけると時速50キロ〜60キロぐらいのスピードで走ります。又、首は、自由にまがるので、木の上の葉っぱもらくらく食べられます。ちなみに、首を下から上にいっきにあげても人間みたいにたちくらみはしません。

キリン



ライオン



オスライオンのりっぱなたてがみは、強そうにみせるためと、戦っても怪我をしないためのクッションのような役割をしています。

長い鼻を使って1日に150キロの植物を食べ、100リットルの水を飲むので、ほぼ1日中食事をしています。そのため、環境が破壊されると、その影響をとてもうけやすい動物なのです。体の大きいゾウも、子供は小さく、ライオンやトラのえさになりやすいので、おかあさんゾウは、子供から目をはなしません。ゾウは、とても家族おもいで、仲間が死ぬと、人間と同じようにお葬式のような行動をします。

ゾウ



カメルーンの人々と文化

カメルーンには、200以上の多様な民族集団がくらしていますが、この国で優勢な民族集団はひとつもありません。地理的、民族的に多様であるにもかかわらず、1960年の独立以降、クーデター、内戦、民族紛争、飢餓、難民といった政治的・社会的混乱を経験していません。カメルーンは他のアフリカ諸国にくらべて政治的に安定した国といえるのです。この国の主な民族集団は、西部高地に住んでいるバミレケ族系の民族集団で、カメルーン人口の5分の1以上を占めています。もうひとつは、パウアン族で人口の5分の1弱を占めます。ほかに数が多いのは、ドゥアラ族、バッサバコ族、フルベ族といった民族集団です。

カメルーンでは、出産、成人、結婚式やお葬式などの通過儀礼でそれぞれ特別な音楽とダンスが披露されます。音楽家は、ドラムや木琴などの打楽器をあやつり、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカの音楽をミックスした音を奏でます。また、カメルーンでは、なぞなぞ、ことわざ、詩や寓話などを通じて、語り手は聞き手を楽しませたり、教育したりします。

娯楽で最も人気なのは、カメルーンの国技であるサッカーです。1990年のサッカーW杯で、前回の世界チャンピオン、アルゼンチンを予選で破って、決勝トーナメント進出を果たしたカメルーンの活躍。そしてなんとといっても、2002年W杯のキャンプ地である大分県(旧)中津江村への選手団の到着が遅れた事でも話題を集めました。

カメルーンは、旧ドイツ植民地からイギリスとフランスの植民地に分かれた歴史を持つため、植民地支配の影響から、英語、フランス語両方の言語を公用語としています。ラジオやテレビも両方で放送されます。政府系日刊新聞はフランス語ですが、姉妹紙の週刊新聞は英語で書かれています。公文書や書類は両方の言語で書かれます。このように公用語は英語とフランス語ですが、地域によってはアフリカの言語でラジオやテレビが放送されています。そしてそれぞれの民族集団の間では、200もの言語が使われているのです。

は、年々増えていて、ゴリラなど絶滅が心配される動物たちもたくさんいます。

カメルーンにまつわるウソ？ホント？

① 次のカードは、カメルーンについて書かれているものですが、ウソ？ホント？



① カメルーンでは、今カラフルなエコバッグが流行していて、町行く人はみんな持っている。



② ピグミーの語源は、「狩りをする人」である。



③ カメルーンのヒゲ・グラ族の女性は、既婚者であることの印として、日本と同様に左手の薬指に結婚指輪をはめる。



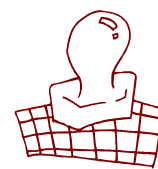
④ カメルーンの国名は、15世紀末、沿岸部に訪れたポルトガル人がカメルーン山南部の河口付近を「リオ・ドス・カマロス（蟹がたくさんいる川）」を意味するポルトガル語でよんだことに由来している。



⑤ ミニアフリカと呼ばれ、多様な顔を持つカメルーンだが、残念ながら世界遺産はない。



⑥ カメルーン料理のシチューなどにはいっているキャッサバイモをひいて作った『フフ』という食べ物は、形も味も日本の餅に似ている。



⑦ カメルーンで一番高い山はカメルーン山だが、日本の富士山と比べると、富士山の方が高い。



⑧ カメルーンのほとんどの農村では、一般的に男性は市で売る作物を栽培し、女性は自家用の作物を栽培している。



⑨ 2002年のカカオの生産量は、アフリカが全世界の3分の2を占めている。カメルーンは世界第6位の生産量を誇った。



カメルーンは、その昔ピグミーの国であったともいわれています。優秀なハンターとして知られるピグミーは、獲物を見つけたときなどにおたがいの位置を知らせあう木の笛をもっています。日頃から狩りなどをする時、遠くの相手と連



- 1 ×
ウソ カメルーンでは、多くの人が頭の上に荷物をのせて運びます。手が自由に
使え、荷物の重みを均等に分散することができるからです。これぞ、究極
のエコバッグ(?) かもしれませんね。
- 2 ×
ウソ ピグミーの語源は、ギリシャ語の「ひじからこぶしまでの長さ」をあらわす単
位だと言われています。そもそもピグミーは固有の民族集団を指すのでは
なく、熱帯雨林に住み狩猟採集を行っている低身長の人々を指す呼び名
でアジアにも居住しています。(→P.25)
- 3 ×
ウソ ヒゲ・グラ族の女性は、既婚者であることの印として、「クワタンク」と呼ば
れるヒョウタンで作った帽子をかぶっています。
- 4 ×
ウソ 残念。「カマロス」は、「えび」がたくさんいる川を意味するポルトガル語です。
- 5 ×
ウソ ジャー動物保護区が、1987年自然遺産に登録されています。その理
由は、アフリカにおいて、自然のままの姿が残された最大の熱帯雨林
であるということ。首都ヤウンデの東南約70kmに位置し、バカ族のみ
居住を認められています。1500種の植物と107種の哺乳類(うち5種
は絶滅危惧種)の存在が確認されています。
- 6 ○
ホント キャッサバはイモ類で、アフリカの主食用根菜作物として広く栽培され
ています。日本でデザートに食べるタピオカはこのキャッサバからつくら
れます。そして、キャッサバでつくられた『フフ』という食べ物は、お餅の
食感に似ているそうです。
- 7 ×
ウソ 日本の富士山の高さは、3,776m。西アフリカー高い活火山で知ら
れるカメルーン山は、4,070mの高さです。カメルーン山の方が少し
高いですね。ちなみに、30kmのカメルーン山登頂マラソンは、この
国独自のスポーツ行事として有名です。
- 8 ○
ホント カメルーンの農村では、家族単位で畑を所有し、作物を作っていま
す。ほとんどが森林を開墾して畑を作り、土壌の栄養分がなくなる
まで同じ畑で3, 4年間、作物を栽培します。そして土地の生産力が
回復するまでの間、別の所に新しい畑を開墾して農業を行うので
す。
- 9 ○
ホント 全世界の生産量は、281万トン(2002年統計)です。アフリカでは、1位のコートジボワール、2位ガー
ナ、4位のナイジェリアについて、カメルーンが6位につけています。



パンとバナナを頭に
のせて売る女性たち



収穫されたキャッサバ



カメルーン山

[写真]

物売りの女性 教育用海外写真ホームページ 山田昌子

キャッサバ 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科ホームページ「Cameroon Field Station」 小松かおり

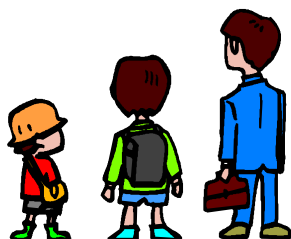
カメルーン山 在日カメルーン大使館ホームページ

カメルーンの学校にまつわるウソ？ホント？

❓ 次のカードは、カメルーンの学校について書かれているものですが、ウソ？ホント？



① カメルーンの学校制度も日本と同じ6・3・3・4制。



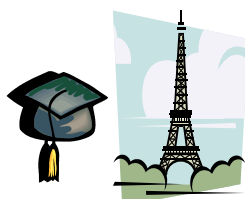
② カメルーンの小学校も日本と同じく4月に新学期が始まる。



③ 公用語が英語とフランス語のため、カメルーンの小学校では、英語圏では英語の授業、フランス語圏ではフランス語の授業が行われている。



④ 独立するまでフランス領だったので、カメルーンの大学入学資格（バカロレア）でフランスの大学にも留学できる。



⑤ カメルーンの公立の小学校でも、日本と同じように栄養バランスを考えた学校給食がある。



⑥ カメルーンでは、中学・高校へ進学する生徒は少ない。



⑦ カメルーンでの義務教育は、無料で提供されている。



⑧ カメルーンでは、13歳からはドイツ語やスペイン語などの第二外国語を学習する。



⑨ 例え外国人であっても、カメルーンに住んでいる場合は、義務教育を受けなければならない。



カメルーン政府は公立学校での教育を無料で提供しています。日本の小学校にあたる初等教育は、6年間で、カメルーンでの義務教育となっています。カメルーンでは、2つの言語が公用語となっているため、学校での授業も英語で



P.15のこたえと解説です。



クイズを通して、異文化を知るワクワク感を
体感するとともに、身近な学校について
知るによってよりカメルーンに興味を持つ

- ① **×
ウソ** カメルーンの学校制度は6・4・3・4制。そのうち義務教育は、6歳から11歳（1学年から6学年）までで、6年間となっています。
- ② **×
ウソ** 小学校は、3学期制で、1学期がはじまるのは4月ではなく、9月の第2週からです。
 - ・1学期：9月第2週～12月第3週
 - ・2学期：1月第1週～3月第4週
 - ・3学期：4月第3週～6月第4週
- ③ **○
ホント** 2ヶ国語を公用語とするカメルーンでは、フランス語圏では、フランス語での授業、英語圏では英語での授業が行われています。首都ヤウンデなど大都市には、バイリンガル・スクールと呼ばれる学校も存在しますが、実際に2ヶ国語で授業が行われているわけではなく、授業はフランス語で行われ、英語の授業が他校に比べて多い程度です。
- ④ **×
ウソ** カメルーンの大学入学資格はフランスのものとは同等ではなく、フランスの大学に入学するには1年間の準備期間が必要です。
- ⑤ **×
ウソ** カメルーンの公立の小学校には、学校給食はなく、昼休みに食物を売りに来る人から買って食べます。
- ⑥ **○
ホント** 小学校での義務教育を終えても、中学・高校への進学率は低く、小学校から普通中学校・高校および技術専門学校への進学率は30%前後です。
- ⑦ **○
ホント** カメルーン政府は、公立学校での教育を無料で提供しています。また私立の教育機関に通う生徒には、補助金を出しています。
- ⑧ **○
ホント** カメルーンは、1960年までフランス領、1961年までイギリス領だった地域にわかれていることから、同じ国でも地域によって話されている言語は違います。公用語のフランス語と英語はもちろん、ドイツ語やスペイン語まで学習し、語学力に富んだ国民といえます。
- ⑨ **○
ホント** 外国人であっても、義務教育を受ける義務があります。



フォトギャラリー



伝統的な手工芸品「仮面」

その他刺繍入りの衣装、人形、パイプ、ブロンズ製・木像の立像などがよく知られています。

 カメルーン大使館ホームページ



首都ヤウンデの街並み



北部の女性の民族衣装



カメルーン料理「ウンジ」

バミリキ語で「ウンジ」という伝統的な料理のひとつ。ガーリック、生姜、魚や牛肉、タマネギ、卵などを混ぜ、バナナの葉で包んで蒸したもので、新年などのお祝いの時に食べます。



リンベのスーパーマーケット

魚や果物、野菜の缶詰や油など品数はたくさんあります。



ビエマシの市場

ヤウンデ近郊にある街、ビエマシの市場。野菜や米などを買いに来る人々で賑わいます。



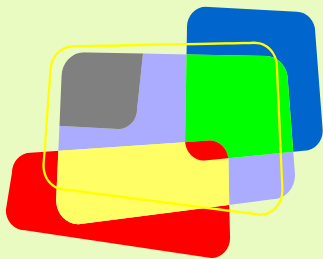
(写真5枚) 教育用海外写真ホームページ



山田昌子

第2章

へえ～！カメルーンと日本

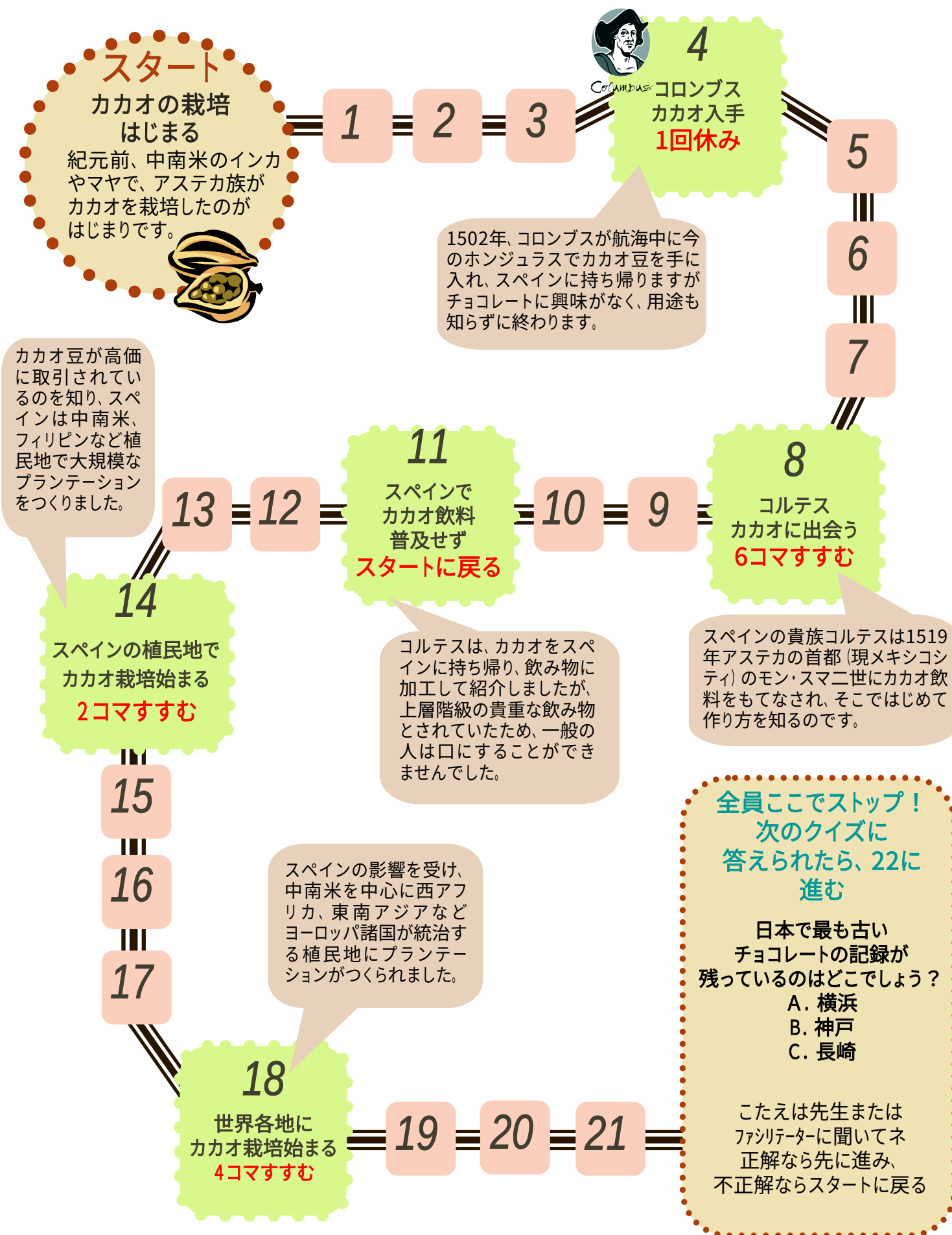


カカオと旅しよう！～おいしいチョコレートを食べるまで～



カカオの歴史とチョコレートができるまでの流れを、スゴロクで遊びながらたどってみましょう！

カメルーンの主な輸出作物はカカオ豆とコーヒーで、輸出額のおよそ半分を占めています。
カカオ豆は、カメルーンの第一の輸出品で、17万5000トンの輸出量をほこります。



22

さてここからは、カカオを
収穫してからチョコレート
としてわたし達の口に入
るまでをたどって
みましょう。



カカオの花。1部が実とな
り、6ヵ月後に完熟します。

23

24

25

26

カカオの実がなる
3コマ進む



カカオの実。カカオポッド
といい、30〜40粒のカカ
オ豆が入っています。

発酵の方法は、バナ
ナの葉で種子を包む
方法と木箱で発酵さ
せる方法があります。
大体1週間かかります。



27

28

29

カカオ豆を
発酵する
1回休み



カカオの樹。
高さは7〜10m。
幹の太さは
10〜20cmです。

31

30

32

発酵したら、
水分が6%
以下になる
よう乾燥さ
せます。



33

カカオ豆を
乾燥する
22に戻る

34

35

36

カカオ豆を日本に
輸出する
2回休み

37

38

39

40

西アフリカや南米
から日本までは約
1ヶ月かかります。



44

実を焼き、すり
つぶす
2コマ進む

43

42

41

カカオ豆を選別
して皮を取り除
き実を取り出す
3コマ進む

45



46

ココアバター・粉乳・砂
糖などを混ぜて
練り合わせる
2コマ進む

47

48

型に流し込み
冷やします

49

チョコレートの
出来上がり
さあ、
先生／ファシリテーターから
チョコをいただき
ましょう！

ゴール！





P.19～20のこたえと解説です。



カカオのルーツをたどることで、カメルーンと自分とのつながりを感じよう!

クイズの答え：C. 長崎

日本で最も古いチョコレートの記録が残っているのは、長崎です。

- 寛政9年(1797年)頃、「長崎寄合町議事書上控帳」のなかに、長崎の丸山の遊女のもらい品として「しょくらあと 六つ」と記載されているそうです。
- 「長崎聞見録」にも、寛政9年の頃、「しょくらあと」(チョコレートドリンクです)の飲み方、味が記されています。

これらの文献から、18世紀後半には日本にチョコレートが伝わっていたことが証明されています。

この時代、日本は鎖国していましたが、唯一外国への門戸を開いていた長崎では、チョコレートが知られていたのです。

[資料提供] 日本チョコレート・ココア協会

カカオの旅の登場人物



コロンブス (クリストファー・コロンブス) [1451年～1506年]

イタリア出身の探検家・航海者・商人。

歴史上、はじめてアメリカ大陸を「発見」したヨーロッパ人として知られています。

大陸の発見や植民地支配などの目的で、コロンブスは生涯のなかで、4度航海にでています。この4度目の航海の時、コロンブスはカカオ豆を入手したとされています。



コルテス (エルナン・コルテス) [1485年～1547年]

アステカ帝国を征服したスペイン人の貴族。

コルテスは、19歳で大西洋を渡り、1519年にアステカ帝国皇帝モン・スマ2世と会見。

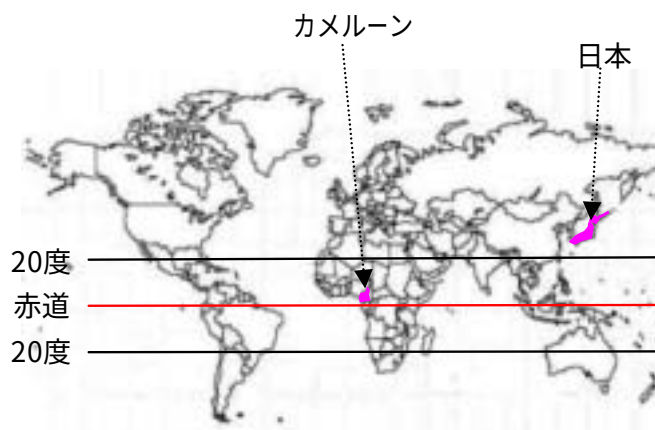
1521年にアステカ帝国を征服した人物として知られています。生涯に4度大西洋を横断し、新世界で広大な領地を得て莫大な富を勝ち取ったとされています。

カカオはとてもわがまま！？

カカオ豆は、つぎの限定された条件をクリアできる地域でのみ栽培することが可能です。

- 平均気温27度以上で、年間を通じてこの上下幅が狭いこと。
- 日照時間の平均が1日5時間から7時間であること。
- 降雨量は、年間2000mm以上の高温多湿であること。
- 土壌や土質は、粘土質40%以下の水はけの良いところ。

これらの条件を満たしている地域は、主に赤道をはさんで南北緯20度以内の狭い地域です。西アフリカ、東南アジア、中南米がこの限定された地域にあたります。



「CacaoFun」ホームページ <http://www.morinaga.co.jp/cacaofun/index.html>



チョコレートをつくる時、パーム油が使われます。このパーム油は、アブラヤシの果実からとれる植物油のひとつで、食用油、マーガリン、石鹸や口紅などの原料として使われています。しかし、パーム油がとれるアブラヤシの栽培は、プラ

カカオに関するあれこれ

カカオ豆は、チョコレートやココアの主原料で、カカオの樹の果実の中にある種子のことです。学名を「テオブロマ・カカオ」と言い、「テオブロマ」とは『神様のたべもの』を意味します。メキシコ・アステカ族に伝わる神話では、ケツァルコアトルという創造主がトウモロコシと同時にカカオを人間に与えたと言われています。

カカオ豆は、神への供物であり、王侯貴族だけの常食物であり、遠来の客へのサービス用の食べ物としてとても貴重で、貨幣としての価値もありました。ウサギや魚はカカオ豆10粒、カボチャは4粒、奴隷は100粒で交換されていたそうです。16世紀以前のチョコレートは飲み物でした。砂糖も入っていない苦い飲み物だったので、アステカを征服したスペインは、飲み物としては関心を持ちませんでしたが、カカオ豆の価値の高さに驚き、スペインにプランテーションを設立することを決めたのです。

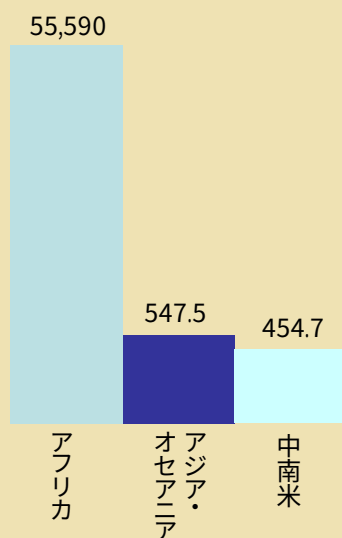
東洋経済新報社「チョコレート百科」(森永製菓編)

カカオ豆生産量

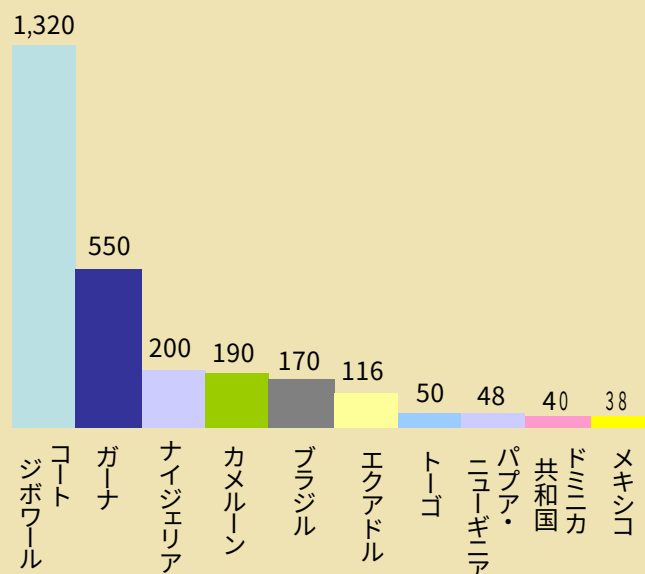
(単位:トン 2005/2006推定)

国際 Cocoa 機関 (ICCO) カカオ統計 2005/06 第1刊

《地域別》



《国別》

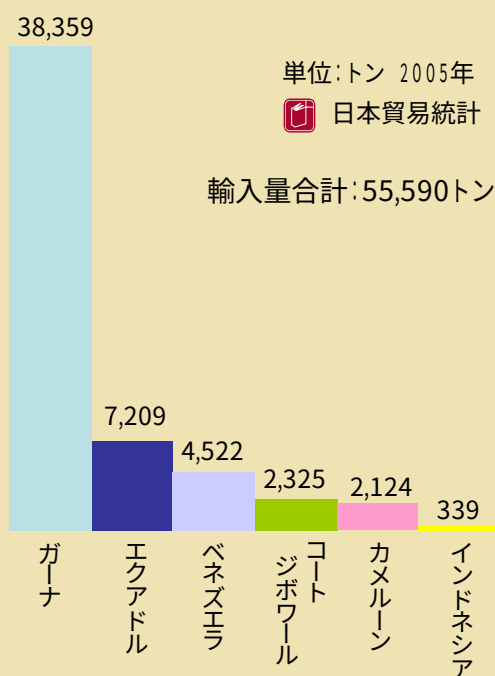


日本の主要カカオ豆国別輸入量

単位:トン 2005年

日本貿易統計

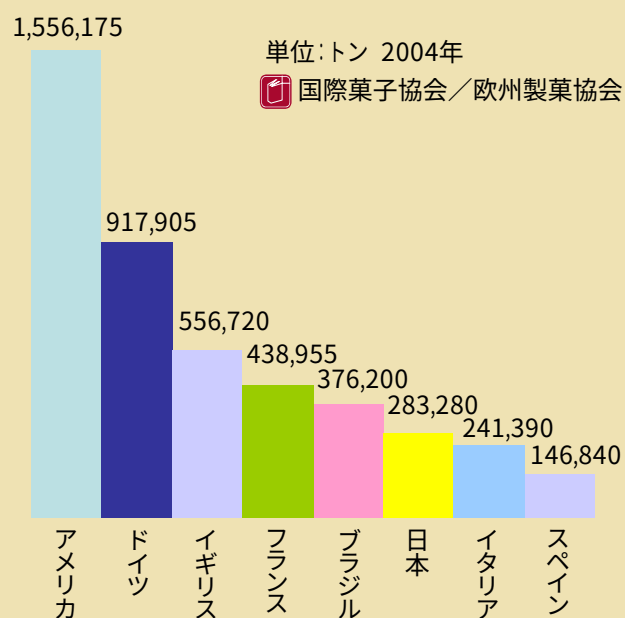
輸入量合計: 55,590トン



世界主要国チョコレート菓子国内消費量

単位:トン 2004年

国際菓子協会／欧州製菓協会



[資料提供] 日本チョコレート・ココア協会

ンテーションで労働者を酷使したり、農薬などによる環境破壊につながることもあり、近年問題になっています。

あなたはまちの宣伝部長！みんなにまちをPR！



あなたは、カメルーンの、あるいは、津島市のまちづくりプロジェクトチームです。今年、カメルーンあるいは津島市を世界に向けてPRしようという大きな役割を担っています！



- ① まず、4～6人のグループに分かれましょう！
半分のグループはカメルーンチーム、残りのグループは津島市チーム（または日本チーム、〇〇市チームなど）となります。
- ② 次に、カメルーン、または津島市（または日本、〇〇市など）のアピールポイント（いいところ、おもしろいところ、ウリ、意外な一面など）を考えます。本やインターネットなど参考にしながら、できるだけたくさんのアピールポイントを探し、グループごとにまとめてみましょう。
- ③ アピールポイントがまとまったら、今度は発表する方法を考えましょう。
できるだけ他の人の関心をひくような、魅力的な宣伝を考えてみてください。
（例：模造紙でカラフルなポスターを作る、パンフレットを作る、パワーポイントを使う、絵本にする、紙芝居にする、ロールプレイ（お芝居）にする、など）
- ④ いよいよプレゼンテーション（発表）です。
他のグループにカメルーン、津島市（または日本、〇〇市など）の魅力を紹介してみましょう！
- ⑤ どうでしたか？
うまくPRできましたか？他のグループのプレゼンテーションはどうでしたか？
一番印象に残ったPRはどのチームのものだったでしょうか？
この活動を通して発見したことをグループで話し合ってみましょう。



『失われゆく楽園』という本があります。昭和38年に実業之日本社から出版された本で、数学教師である著者花岡松枝氏がユネスコから派遣され、カメルーンで10ヶ月間数学を教えた体験が書かれています。この本の中で「時間」



P.23のヒントです。



カメルーンのことを知ると同時に、自分が
住んでいる地域のこと知る

例えば、ホームページにはこんな紹介が載っています。

変化に富んだ多様な国カメルーン



首都ヤウンデ

『カメルーンでは、食糧は自給自足、石油資源も豊かで、飢餓も戦乱も難民も出ていない、平穏で平和な国です。約200におよぶ多民族・多言語の国民の教育水準も高く、人々は陽気で親切です。この国がアフリカの縮図といわれるのは、砂漠からサバンナ、そして熱帯降雨林までアフリカの特徴的な生態系がすべて集まっているからです。

位置的には東アフリカと西アフリカの中間にあり、民族と文化の交差点にあたり、多様な観光資源を備えています。

南東・南西部の国境地帯と大西洋沿岸から内陸部にかけては、深く緑溢れる森林に覆われ、大きな河川が流れています。この地方はエクスカージョン、キャンプ、ピクニック、エコツーリズムに最適です。村々では、主要都市への人口流出による過疎化が進んでいますが、村人たちにより伝統が守り続けられています。

濃い樹木に覆われた南部とは対照的に、北部カメルーンは大草原をなしており、アダマワ高地では特に牧畜に適したサバンナの風景が広がっています。さらに北のマルアとクセリの間には、イネ科の植物が散在する見渡すかぎり的大草原、ステップが続いています。カプシキの月面をおもわせる岩山の風景は、カメルーン観光の最大の見どころで、アンドレ・ジイドに「世界で最も美しい景色だ」と言わせたほどです。

また、稀に見る地理的条件のおかげで、カメルーンはアフリカ大陸で最も豊かで変化に富んだ動物相を持っていると言われます。国の北部には、動物たちにとって恵の地である国立公園が7ヶ所あります。これは観光客にとっては、大自然の中で自由に動きまわる見事な野生動物を観察し、写真に収める絶好の機会です。

さらに、多様な部族構成が、カメルーンの文化を豊かで変化に富んだものにしています。それは国民の生活様式や伝統、民族芸能、手工芸などによく表れています。』



サバンナ



マンダラ山とカプシキ



森林地帯



在日カメルーン大使館ホームページ

にふりまわされないカメルーン人の暮らしぶりが紹介されていますが、それはもしかしたら、ものすごく「ぜいたく」な生活なのかもしれません。それにしても50年前、カメルーンで暮らした日本人女性がいたなんて、親近感がわきますネ！



フォトギャラリー



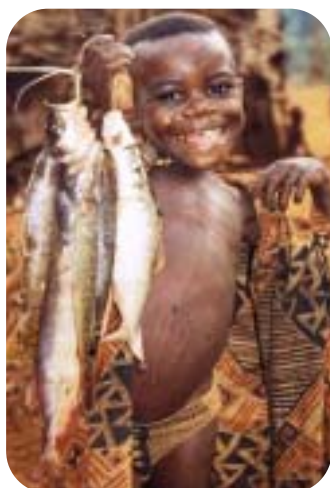
食事は男女別に食べることが多く、みんなでひとつの鍋からつまんで食べます。(この写真の女性たちは、バカではなくカコという、サバンナと森林の境界に住み、農耕を営むグループです)

小松かおり



家族で夕食をとっているところ。ゆでたバナナに副食をつけて食べています。

服部志帆



お父さんが釣ってきた魚を満面の笑みで持ち上げる男の子

服部志帆



バカ・ピグミーの少女とアポロと呼ばれるヒガンバナ科の花

大石高典

～バカ・ピグミーの村から～

アフリカに「ピグミー族」という民族集団が存在するわけではありません。人類学的には、成人男子の平均身長が150cm以下の集団を呼ぶ名称で、実際には熱帯雨林に住み、狩猟採集を行っている低身長の人々を指す呼び名として使われています。

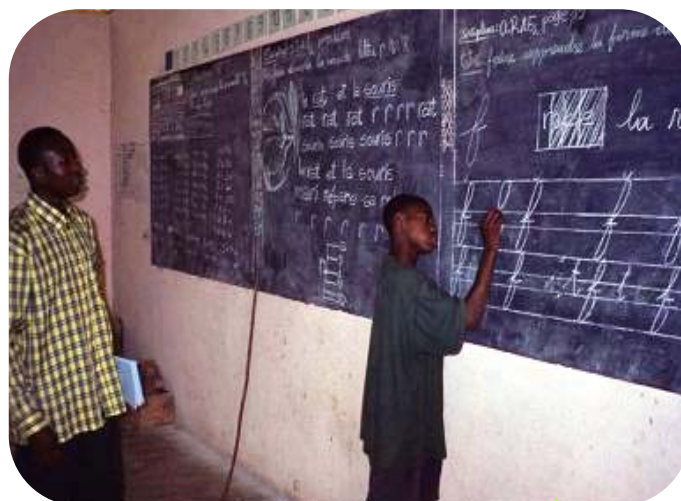
バカ・ピグミーは、カメルーン東南部を中心に、コンゴ共和国北部、中央アフリカ共和国西部、ガボン北部に分布しています。

ここで紹介したのは、カメルーンとコンゴ共和国の国境を流れるジャー川の北岸のンバカ集落に設置された京都大学などの研究グループによるフィールドステーションで撮影されたものです。



大乾季になると、森のキャンプに移動し、狩猟や採集、漁労などを集中して行います。

服部志帆



黒板に文字を書く男の子と先生

北西功一

Cameroon Field Station

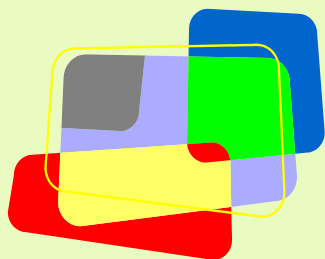
今回とてもたくさんの写真を提供していただいた『Cameroon Field Station』は、京都大学がアジア・アフリカの各地に設けたフィールドワークと臨時教育推進の拠点のひとつで、カメルーンのドンゴ村を基地に、京都大学を中心に浜松医科大学、神戸学院大学、東京大学、山梨大学、山口大学、静岡大学、東京都立大学など多数の研究者が調査・研究を行っています。ホームページには、今回掲載させていただいた写真のほかに、たくさんの写真やおもしろい情報が満載！是非のぞいてみてください。



京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科ホームページ「Cameroon Field Station」

第3章

一緒に考えよう！こんな課題



豊かさについて考えよう！



みんなにとって「豊かさ」って何でしょう？



- ① ここに11枚のカードがあります。
自分が「豊かな生活」を送るために必要だと思うものを3つ選び、必要な順に並べてみましょう。
11枚のカード以外に必要だと思うものがあれば、白紙のカードに書き込んでもOKです。
- ② 次にグループに分かれ、ランキングしたカードを比べてみましょう。
また、どうしてそのランキングにしたのか、理由を話し合ってみましょう。
- ③ みんなで感想を話し合しましょう。
- ④ 話し合ったことやみんなの意見も思い出しながら、「カメルーンの豊かだと思うところ」「日本の豊かだと思うところ」をグループで3つずつ考えてみましょう。
- ⑤ では、カメルーンであっても日本であっても、どんな国であってもだれにとっても、生きていくのに「必要なもの」は何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。
- ⑥ さきほど考えた「豊かなところ」と「必要なもの」と比べてみてどうでしょう？
みんなで話し合ってみましょう。



自由な時間



家族



学校



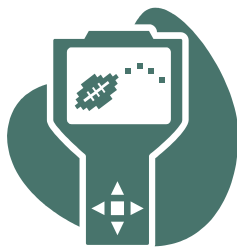
携帯電話



家



ゲーム機



自然



お金



→P.28につづく





P.27の解説です。



「豊かさ」はさまざまであることに気づくとともに、人間が生きていくために最低限必要なものは何かを考えよう。
また、どんな国にも素晴らしいところがあることに気づこう!

豊かさって何だろう？

「豊かな暮らし」といっても、価値観は人それぞれです。お金と時間を十分持っているからといって豊かな気持ちで暮らしているとは限りませんし、経済的には貧しくても、家族や友人など人とのつながりが強かったり、趣味や社会活動などで生きがいを持っていたりするなど、豊かに暮らしている人もいます。

少し前まで、「豊かさ」をはかる目安として、国内総生産(GDP)に代表される経済的な指標が主に使われていました。しかし、最近になって「もの」に代表される物質的な豊かさ、経済的な豊かさだけでなく、心の豊かさなど、「もの」以外の指標を含めた「総合的な豊かさ」を考えることが国際的にも広く認識されてきています。

その一例として、国連開発計画 (UNDP) の「人間開発報告書」では毎年、世界の国・地域の人々の生活の質、発展の度合いを示す人間開発指数 (HDI= Human Development Index) を発表しています。これは、GDPより幅広い定義で生活の豊かさを測ろうと、人間開発に関わる三つの側面を組み合わせた指数で、「健康で長生き」でき、「教育」が受けられ、「人間らしい水準の生活」が送れるかどうかをそれぞれ平均寿命、成人識字率および初・中・高等教育の総就学率、一人あたりの国内総生産 (GDP) を基に算出した指数です。

豊かさの要素としてよく挙げられるのは、「自然がいっぱい」「笑顔でいられる」「安全」「平和」「健康」「地域とつながっている」「物質的に豊か」「健康」「娯楽がある」「こどもがたくさんいる」「様々な選択肢がある」「自由に発言できる」「情報がいつでも得られる」「家族がいる」...などです。

 UNDPホームページ

人間が生きていくために「必要なもの」と「あるといいなと思うもの」

「豊かさ」を考えると気をつけなければいけないのは、人間が人間らしく生きていくために最低限「必要なもの」とゆとりある生活をするために「あるといいなと思うもの」とを区別して捉えることです。例えば、11枚のカードの中で、家や食べ物は最低限必要なものですが、ゲーム機や携帯電話が必要かどうかは個人の価値観によって異なります。

わたしたちの生活基盤を構成する基本的な要素として、最低限必要な衣食住、教育、医療衛生、生活基盤などは、どこの国の人にとってもどんな人にとっても守られるべきものです。これをBHN (Basic Human Needs、人間の基本的生活要求) と呼びます。

このBHNを満たすのに最低限必要な水準は1日2ドルの暮らしと言われていますが、1日1ドル以下で生活している絶対的貧困と呼ばれる状態の人は世界で12億人、1日2ドル以下で生活している人は20億人以上、安全な水を得ることができない人は10億人、8億5,000万人以上が十分な食糧を得ることができないなど、基本的人権であるBHNが守られていない人々がこの地球にはたくさんいるという現状があるのです。

 『人間開発ってなに?』国連開発計画 (UNDP)

食べ物 	お医者さん 	コンピュータ 	
--	--	--	--

は、1日1ドル以下で生活していて、貧困にあえいでいます。カメルーンでは、5歳未満時の死亡率が出生1000人あたり84人です。自ら命を絶つ人がいる一方で、生きたくても生きられない人が同じ地球上にいるのです。



フォトギャラリー



★ サバンナの夕焼け  安田章人



★ リンベのホテルのプライベートビーチ。ヨーロッパから多くの観光客が訪れるリゾート地です。  山田昌子



★ 首都ヤウンデのロータリー。黄色い車はタクシーです。  山田昌子



★ ヤウンデ近郊の舗装道路。道路わきに見えるのは、アブラヤシのプランテーション。  安岡宏和



★ サバンナで収穫された綿  安田章人

★ 首都ヤウンデにある国際会議場

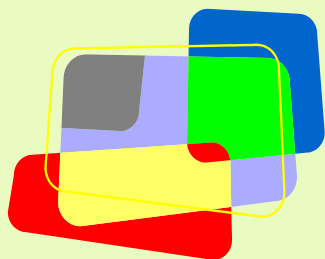
 山田昌子



★ 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科ホームページ「Cameroon Field Station」
★ 教育用海外写真ホームページ

第4章

そして未来へ



もしも外国とのつながりがなくなったら



「国際交流」は何のためにするのでしょうか?外国に行くこともないし、周りに外国人もいないから、「そんな関係な〜い!」って思っている人はいませんか?

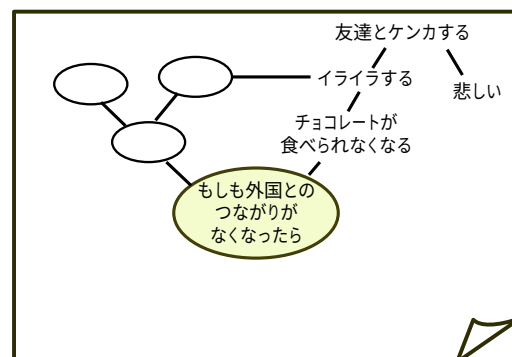


- ① きょうの朝起きてからここに来るまで、使った物、食べたり飲んだりした物、話した人、行った所...何でもいいので、自分が関わった物、人、ことなどをみんなですべて出し合って、黒板に書き出してみよう。
- ② いくつ書き出せましたか? 書き出したものを見てどう思いましたか? 思ったこと何でもいいので、感想を全員で話し合ってみよう。
- ③ ではその中で、外国とのつながりがなかったらなくなってしまうものはありますか? 外国とのつながりがなかったらなくなってしまうものを、Xで消してみてください。いくつ残りましたか?

- ④ それでは、①〜③で考えたことも頭におきながら、もしも外国とのつながりがなくなったらわたしたちの生活はどうなるのか、4〜6人のグループに分かれて考えてみましょう。

それぞれのグループで模造紙を1枚ずつ用意して、真ん中に「もしも外国とのつながりがなくなったら」と書き込んでください。そこから、どうなるか思いつくことを書き、さらにそれがどんな風につながっていくのか派生させて考えてみましょう。

例えば、「もしも外国とのつながりがなくなったら→チョコレートが食べられなくなる→イライラする→友達とケンカする→悲しい」もちろん、悪いことばかりではないかもしれません。「もしも外国との交流がなくなったら→英語を勉強しなくてもいい→伝統的な美しい日本語が受け継がれていく」他の人が書いた意見に付け加えたり、つなげたりしながら、自由な発想でどんどん広げていってください。



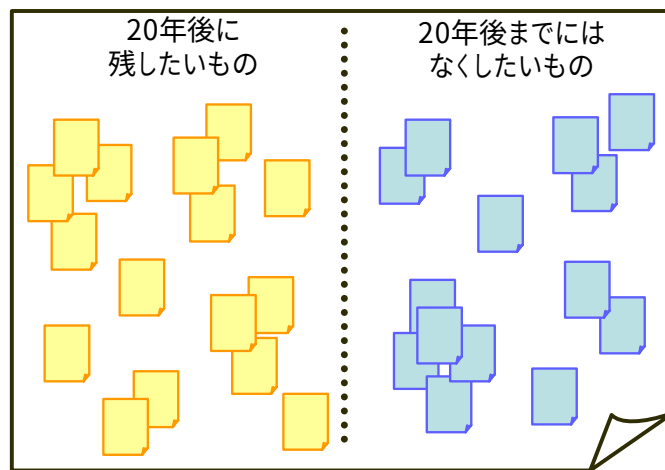
- ⑤ 各グループで考えたことを発表し、みんなで共有しましょう。
- ⑥ 他のグループの発表を聞いてどう思いましたか? 感想を話し合みましょう。
- ⑦ では最後に、今までやってきたことをふりかえりながら、「何のために国際交流をするのか?」1人ずつ、書いてみましょう。



未来を創るために自分に何ができるか考えてみましょう。

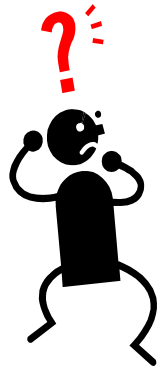
- ① 今地球にある物またはことで、「20年後に残したいもの」、「20年後までにはなくしたいもの」は何ですか?それぞれ3つずつ考え、付箋紙1枚に1項目ずつ書き出しましょう。
その時、「残したいもの」と「なくしたいもの」は違う色の付箋紙に書くとわかりやすいでしょう。

- ② 4～6人のグループに分かれましょう。
各グループで模造紙を用意し、半分に区切ります。左側には「残したいもの」、右側には「なくしたいもの」を貼っていきます。みんなの意見を共有するために、1人ずつ読み上げながら貼ってください。また、他のメンバーが似たようなものを貼った時はその近くに貼ってください。



- ③ 各グループから出た意見を発表し、全員で共有しましょう。
- ④ では、20年後そうした地球を実現するために、今わたしたちにできることは何でしょう? 自分がやろうと思うことを書き出してみましょう。
- ⑤ 全員で共有しましょう。

もしも外国とのつながりがなくなったら？



●派生図を描いてわかったこと
『もしも外国とのつながりがなくなったら…』

- ・良いことも悪いこともある
- ・日本は食糧と石油の部分で大きく影響を受ける
- ・「お楽しみ」が減る (映画、音楽、旅行、スポーツ)
- ・文化的な豊かさが減る
- ・世界の様子が見えなくなり不安になる
- ・資源が減る (輸入大国日本)
- ・世界の良さを知らないで日本の良さも見えなくなる

20年後に残したいもの・20年後にはなくしたいもの

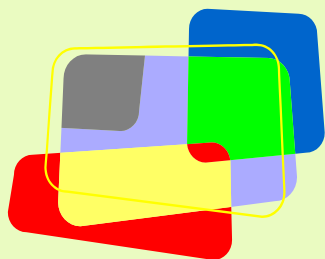
●20年後に残したいもの●

豊かな食／伝統文化／交流・共生／人とのつながり／自然環境／便利さ／希望／やすらぎ
問題解決⇄協力・協働⇄非暴力
安全で豊かな環境／暮らしやすい環境／娯楽
平和／笑顔

●20年後にはなくしたいもの●

環境破壊／貧富・格差／いじめ／差別／犯罪
病気／武器／戦争・紛争／核／つめこみ主義
人間よりお金が大事にされる、そんな社会イヤだ！
安全でない食

参 考 資 料



目で見えるカメルーン



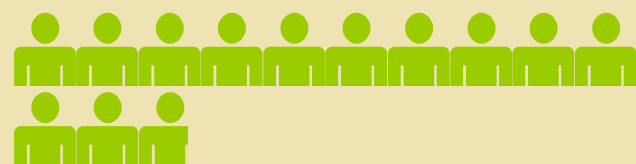
1972年に国名をカメルーン連邦共和国と改めて以来、現在の国旗が使われている。
1982年に国名が現在のカメルーン共和国に改められたが、国旗は変更されていない。
緑は農業、赤は独立までに流した血、黄色は豊かさを表している。

●人口●

 1,632万人 (2005年世銀)



 128.0百万人 (2006年)



●面積●

 475,440km²
(日本の約1.26倍)

 377,887km²



●言語●

フランス語・英語 (共に公用語)
その他各部族語

●通貨●

CFAフラン

●気候帯●

熱帯雨林気候
熱帯サバナ気候
北部: ステップ気候

●首都●
ヤウンデ

●平均気温●



●年間降水量●

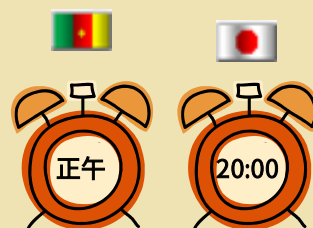


●宗教●

カトリック
プロテスタント
イスラム教
その他伝統宗教

●日本との時差●

-8時間



◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken) ◆人口・面積・首都・主要言語・通貨:外務省ホームページ「各国・地域情勢」
◆日本の人口:世界子供白書2008 (ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計」 ◆気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ホームページ「探検しよう!みんなの地球」 ◆名古屋の平均気温・年間降水量:気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) ◆日本との時差:『世界の国一覧表』(財団法人世界の動き社)

●主要産業●



農業
(コーヒー・ココア・
綿花)



林業(木材)



鉱工業(石油)

●日本との
貿易主要品目●



カカオ豆 実綿 木材等



自動車 機械機器

●一人あたりのGNI●



1,080米ドル(2006年世銀)



38,410米ドル(2006年世銀)



●在留邦人数●



38人(2005年10月現在)

●在日カメルーン人数●

209人(2004年10月)

●出生時の平均余命●



50年



82年



●都市人口の比率●



35%(2006年)



66%(2006年)

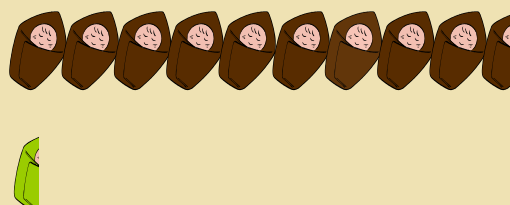
●5歳未満児の死亡者数●
(出生1000人あたり)



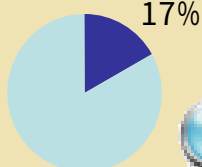
97人(2006年)



4人(2006年)



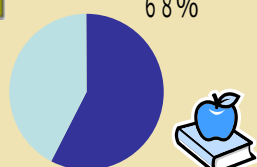
●1日1ドル以下で
暮らす人の比率
(1995～2006年)



●成人の総識字率●
(2000～2005年)



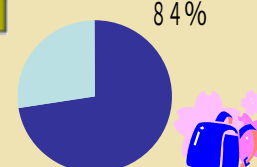
68%



●初等教育
純就学/出席率
(2000～2006年)



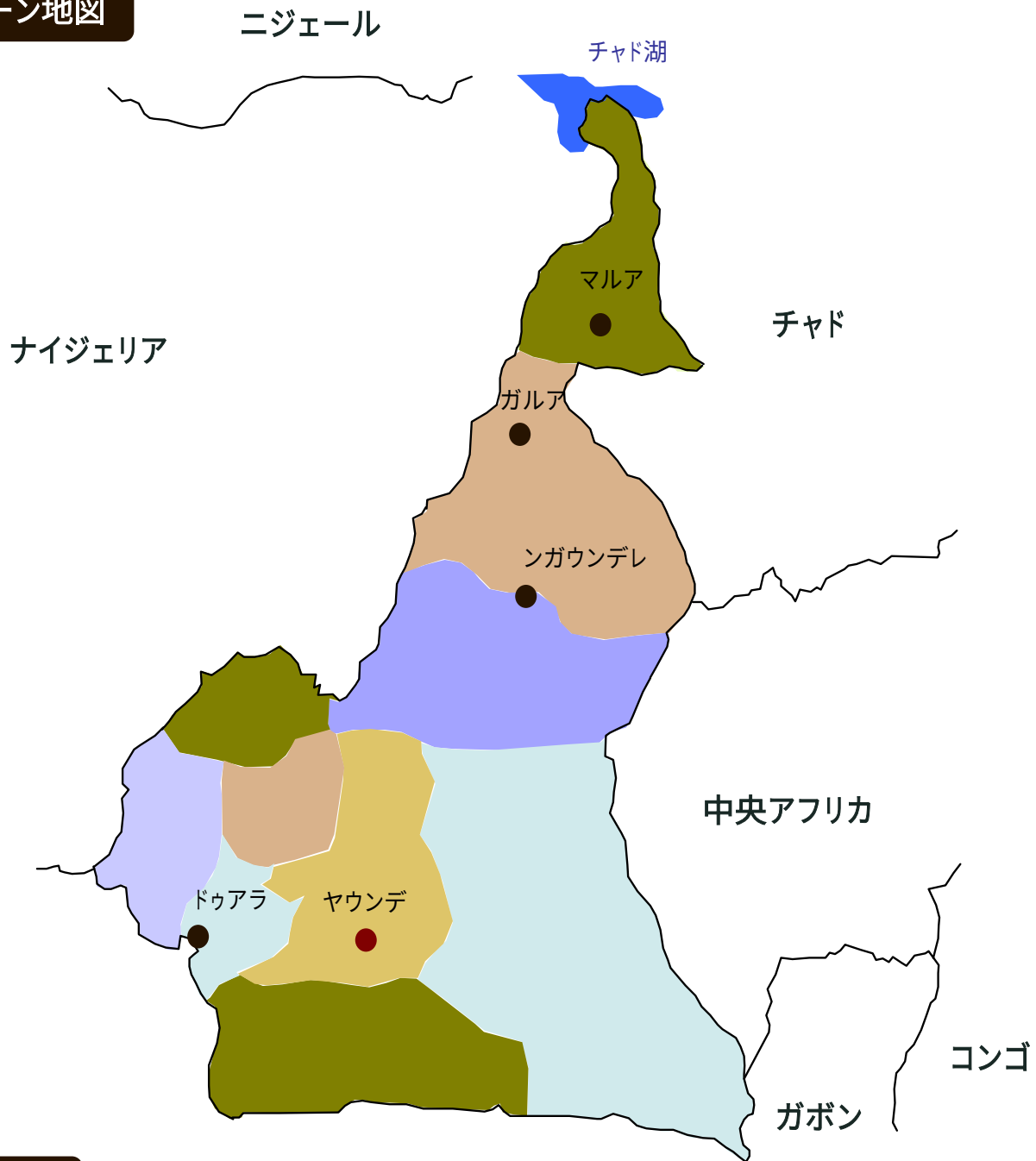
84%



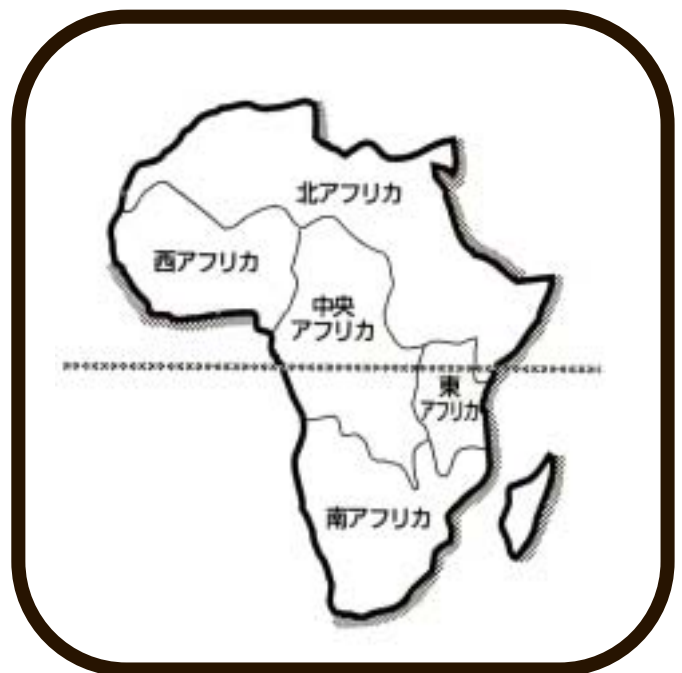
◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日カメルーン人数:外務省ホームページ「各国・地域情勢」

◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・5歳未満児の死亡者数・都市人口の比率・1日1ドル以下で暮らす人の比率・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率:世界子供白書2008(ユニセフ)

カメルーン地図



アフリカ





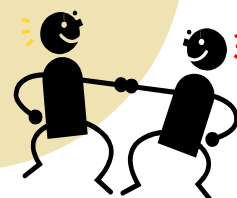
アフリカ





参考文献・データ等の出典

- 国連開発計画 (UNDP)
<http://www.undp.or.jp/>
- 外務省「各国地域情勢」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 外務省「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>
- 総務省統計局「日本の統計」
<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 文部科学省
<http://www.mext.go.jp/>
- 独立行政法人国際協力機構中部国際センター
<http://www.jica.go.jp/chubu/index.html>
- 在日カメルーン大使館
<http://www.cameroon-embassy.jp/index.html>
- 国連開発計画
<http://www.undp.or.jp/>
- 財団法人日本ユニセフ協会『世界子供白書2008』
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科「Cameroon Field Station」
<http://jambo.africa.kyoto-u.ac.jp/cgi-bin/CameroonFS/wiki.cgi?page=Cameroon+Field+Station>
- 教育用海外写真
<http://www.aglance.org/archives/>
- 日本チョコレート・ココア協会
<http://www.chocolate-cocoa.com/index.html>
- 『目で見える世界の国々カメルーン』 ハザーウェー・ジム著 国土社発行
- 『アフリカのことがマンガで3時間でわかる本』 大迫秀樹編 明日香出版社発行
- 『Monthly JICA 2007年1月号』 独立行政法人国際協力機構発行



ご協力いただいた方たち 【敬称略】

- 青木澄夫 (中部大学国際関係学部国際関係学科教授)
- 「Cameroon Field Station」の皆様
(京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)



執筆

財団法人 愛知県国際交流協会
特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター



教材作成チームメンバー

津島市・愛西市・北名古屋市・弥富市・扶桑町・大治町



世界の国を知る  世界の国から学ぶ
わたしたちの**地球と未来**

 **カメルーン共和国** 

2008年3月

発行 愛知県

**企画
編集** 財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-8746 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷 株式会社 丸和印刷



